

## 第6回理事会議事録

財団法人神奈川県スキー連盟

1. 日 時 平成12年11月20日(月) 19時~19時55分
2. 場 所 神奈川県社会福祉会館 会議室
3. 出席理事 会長：河野 洋平、副会長：廣瀬 稔、小林 幹夫、古郡 敬一、  
専務理事：山田 隆、常務理事：片 忠夫、三塚 康雄、菊地富士夫、  
越前谷芳隆、理事：早川 博基、野地 澄雄、平沢 幸一、上田 英之、  
本田 衛義、柴田 秀一、内海 雄三、百海 廷、渡辺 三郎、山本  
英雄、菊池 勇二、木村 徳善、工藤 政蔵、栗田 謙悟、本宮 敏宏、  
鈴木 正、 (現理事数25名)  
うち委任 河野 洋平、小林 幹夫、上田 英之、本田 衛義、本宮 敏宏  
(5名)
4. 出席監事 生駒 利一、徳田 盾夫
5. 議長選出 山田隆専務理事を選出
6. 議事録署名人選出 平沢理事、本田理事を選出
7. 書 記 川上修広報委員を指名
8. 議 事

### (1) 報告事項

#### 1) . S A J 評議委員会報告

山田専務理事から、前日開催されたS A J評議委員会の内容につき以下の報告がなされた。

1. 出席者 山田専務理事、片常務理事
2. S A J 予算の赤字が懸念されているが、会員増での穴埋めに努力する。
3. 教育本部では今後、顧問の方を立ち会いとして出席していただくことはやめる。

#### 2) . 総務本部関係

##### 報告事項

片総務本部長から、総務本部資料に基づき、以下1~8の8件について報告があり了承した。

1. 慶弔関係 無し
2. 資金運用状況 10月末の現預金残高は12,039,153円で、前年度比でほぼ同額となっている。
3. 登録状況 現時点で6770名の会員登録があり、今後の追加を含めても前年度の7343名には届かず、10年来守ってきた7000名も困難な状況にある。  
指導員登録者数も減少傾向にある。
4. 各種委員会 別途報告
5. 物品購入 ノートパソコン2台とコピー機1台について現在検討中。
6. 県体協対応 体育功労者表彰に広瀬副会長を推薦済みで、現在審査中。
7. S A J 評議委員会 先に山田専務理事から報告があったので省略。

8. 常務会報告 本日の審議事項への対応を主議題として行われたもので、内容は審議事項として審議。

9. その他

1) ハンディキャップ委員会報告

越前谷常務理事から、別紙資料に基づきハンディキャップ委員会での討議内容について報告された。その中で特に懸案となっている支援金の募集について山田専務理事から補足説明があり、現時点で候補選手となっている本連盟所属の小池選手に対する支援金募集については、派遣が正式決定した時点で行うものとし、対象はコーチ派遣などのバックアップ費用を支援するものとする旨報告があり、了承した。

2) 広報委員会報告

内海理事から、別紙資料に基づき広報委員会の議事報告について以下の報告があり、了承した。

ア) 広報委員会委員長に大和市中里氏、副委員長に横須賀市の守谷氏を選出。

イ) SAKだよりの発行は年間2回とする。

ウ) 雪上行事の取材に委員を派遣することに伴い、派遣費用15万円を予定。

エ) 理事会議事録担当、SAKだよりの編集作業部会のメンバーについて。

3) スポンサー契約について

平沢理事から、上越国際スキー場のスポンサー契約について、15万円での契約として請求済みであることが報告され、了承した。

4) 級別テストについて

片常務理事から、級別テストの申請件数が122件、ジュニアが6件となっていることが報告され了承した。

審議事項

片総務本部長から、別紙資料に基づき以下の1～5の5件について一括して提案があり、審議の結果承認された。

1. 専門委員委嘱に関する質疑応答について。

山田専務理事から、平塚協会へ送付した文書について補足説明があった。

2. 教育長の公益法人事業実施状況調査結果について。

3. スノーボード指導員の扱いについて。

4. 専門委員の追加について。

5. 年末・年始の対応について。(年始は1月4日から)

6. 指導員の実体・ニーズアンケートについて

野地理事から、18日の理論講習会で行ったアンケート結果について報告があり、理事会の日程上事後承諾となったこと、回収率が70%前後になったこと、結果集計を外部発注する費用約1万円を拠出する旨提案があり、審議の結果承認された。

7. 北海道スキーについて

早川理事から北海道スキーの参加申し込み状況について、現時点での申し込みが161名で、まだ申し込んでいないクラブは早めに(株)シティフェイスに申し込んでいただきたい旨報

告された。

### 3) . 競技本部関係

#### 報告事項

菊地競技本部長から、競技本部資料に基づき以下の2件について説明があり了承した。

- 1 . S A J 関係
  - 1 ) F I S ・ S A J ・ T D セミナー開催報告
  - 2 ) S A J アルペン担当者会議開催報告
- 2 . S A K 関係
  - 1 ) ノルディック専門委員会
  - 2 ) 第2回アルペン部会
  - 3 ) 第3回ボード部会
  - 4 ) 選手強化対策ジュニア合宿

#### 審議事項

- 1 . スノーボード選手権南関東大会のカテゴリー変更について  
菊地競技本部長から、同大会のカテゴリーについて、S A J からの要望もありF I S 公認大会に変更したい旨説明があり、審議の結果承認した。
- 2 . ノルディック級別テスト開催について  
工藤理事から、ノルディック級別テストについて、1月19日に南関ブロックでの開催が決定し、今年は東京都主管で開催される旨報告された。また、開催日が南関ノルディック競技会の開会式に重複しているために、新規の費用発生は無い旨報告され、審議の結果承認した。
- 3 . アルペン専門委員への競技運営指導員の資格付与について  
菊地競技本部長から、現在のアルペン専門委員にS A K の競技運営指導員資格を与え、有資格者で運営していきたい旨説明された。これに対し、片常務理事から過去の競技関係の資格管理方法についても調査の上、今後の管理方法について次回理事会までに報告するよう要望があった。審議の結果、この要望を満たした上で承認するものとした。
- 4 . ポイント計算に関する要望事項  
山田専務理事から、大会運営の重要な基礎部分であるポイント計算について、しっかりした体制作りをしておかないと大会運営に支障を来すので、専門委員の増員も含め、今後のあり方を検討していただきたいとの要望が出され、競技本部長が中心になって、至急に対応を検討することが承認された。

### 4) . 教育本部関係

#### 報告事項

三塚教育本部長から、教育本部資料に基づき以下の2件について説明があり了承した。

- 1 . 指導員研修会理論開催
- 2 . 指導員養成講習会（理論）開催

## 審議事項

### 1. 神奈川県スキー技術選大会要項について

三塚教育本部長から、教育本部資料に基づき、技術選の大会要項及び順位決定方法について説明があった。これに対し、山田専務理事から順位決定方法については、同一得点者が多数出ることをさけるよう考慮はされているが、順位の決定は得点を第一条件とするように表現を再検討するよう要望が出され、教育本部で見直しをするものとして承認された。

### 2. 2001年度検定員及びジャッジマンについて

渡辺理事から、教育本部資料に基づき、以下の3行事の検定員及びジャッジマンの選任について説明があり、審議の結果承認した。

- 1) 第14回SAK技術選手権大会
- 2) 指導員検定会(技術)
- 3) クラウン・テクニカルプライズ検定会

### 3. その他

三塚教育本部長から、JSBA指導員2名から提出されているSAJ指導員への資格の移行要請について説明があり、規定上問題ないため承認した。

### 5). その他

#### 役員の個人データ票について

越前谷事務局長から、役員に配布した個人データ票を未提出の方は、早めに提出していただくよう要請があった。

#### 事務所のレイアウト変更について

越前谷事務局長から、事務所のレイアウト変更を行っているので、各部で書類等の要不要について見直し、スペースの有効活用に協力していただきたい旨、要請があった。

#### ホームページへのスキー場リンクについて

広瀬副会長から、前回の理事会でSAKホームページからスキー場へのリンクについて、今理事会で検討結果を報告することになっていた件につき質問が出された。これに対し、片常務理事から、担当の上田理事が本日急遽欠席となったため詳細は不明であるが、基本的にはスキー場がSAKの協賛になっていただければリンクさせることは問題ないという方向で検討中である旨、報告された。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記に署名する。

平成12年12月11日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印